

CONTENTS

- 02 みやざき TOPIX
- 04 特集1
ブックスタート事業開始から18年
絵本で育む親子のきずな
- 08 特集2
マイナンバーカードを
つくろう！
- 10 地元に残る戦争跡から
ふるさとの歴史を知ろう
- 11 **キラリ！川末 紀功仁さん**
(宮崎大学工学部教授)
- 12 学校の働き方改革を進めています
- 13 ひなたDish
スタミナ野菜たっぷり
ゴーヤーチャンプルー
- 14 Fun Fun Fun
- 17 健康・福祉
- 18 子育て
- 19 情報ひろば
- 22 読者の声／自治会「宝」自慢
市長のささや記
- 23 クロスワード

※掲載の情報は7月1日現在のものです。
新型コロナウイルス感染症の影響により
イベント中止などの可能性があります。
詳しくは主催者にお問い合わせください。



MIYAZAKI CITY
市コールセンター
TEL 25-2111
月～金曜日(祝・休日を除く)
[受付時間] 8:00～17:15

市役所のさまざまな制度や手続き、施設案内
など、気軽にお問い合わせください。このほか、
市政に対する要望などもお受けしています。

FAX 38-4894
MAIL mzkwebm@city.miyazaki.miyazaki.jp
※ファクス・メールは、24時間受け付けています

QRコードから
市政に関する
情報を配信中！



人口と世帯数 7月1日現在(前月比)

- 人口: 396,943人(+13)
- 世帯数: 184,803世帯(+76)
- 男性: 186,585人(+12)
- 女性: 210,358人(+1)

宮崎市災害時多言語コールセンター運用開始

Miyazaki City Multilingual Disaster Distress Call Center
宮崎市多语种防震减灾服务热线
미야자키시 재해시 다국어 콜센터

☎0800-222-5103

対応可能言語(20言語)
英語、中国語(北京語)、韓国語、タイ語
ベトナム語、インドネシア語、タガログ語
ネパール語、ポルトガル語、スペイン語
フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語
マレー語、ミャンマー語、クメール語
モンゴル語、シンハラ語、ヒンディー語

災害時に避難情報などを知りたい時に電話してください。
想查詢灾情或避难信息时，请联系我们。
재해시 대피 정보 등을 알고 싶을 때 전화하십시오.

#3 災害発生時の問い合わせに対応 多言語コールセンター運用開始

市内に住む外国人住民が、災害時でも安全に安心して過ごせるように、「災害時多言語コールセンター」の運用を6月11日から開始しました。コールセンターは、市に災害対策組織(情報連絡本部など)が設置された際に開設。外国人住民からの問い合わせに通訳を介して24時間応じます(通話料無料)。英語や中国語のほか、タイ語やベトナム語、インドネシア語など20言語に対応しています。コールセンターの開設状況は、市外国人住民向けホームページや市国際交流協会のフェイスブックでお知らせします。災害の備えなども同サイトに掲載されています。



1時間かけて全身をほぐしました。



アミュひろばで開催。

#4 宮崎駅前アミュひろばで 健康づくり「あおぞら教室」開催

宮崎駅前の大屋根のあるアミュひろばで、子どもから高齢者まで全世代向けの健康づくりを目指した「あおぞら教室」が6月16日と23日に開催されました。これは、JR宮崎シティと市がコラボレーションして開催するもので、市が進めている高齢者を対象とした「健康運動教室」での新たな取り組みとなりました。教室では転倒予防体操や有酸素運動など、「宮崎いきいき健康体操」の各種メニューを組み合わせて実践します。9時30分から10時30分からの教室があり、参加者たちは気持ちよそつに体を動かしていました。

宮崎駅と橋通り周辺を低速で運行し、ゆつくりと中心市街地を楽しめるグリーンスローモビリティ「ぐるっぴー」が、期間限定の装いで運行しています。9月末までは、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催にあたり、市がカナダ・ドイツ・イタリア・イギリスの「ホスタウン」として登録されていることから、各国の国旗が車両にラッピングされており、利用者の注目を集めています。また、8月29日まで

ぐるっぴー運行情報

- 運行時間／10時30分～17時30分
(12分間隔で原則毎日運行)
- 運賃／1回100円(小学生以下無料)

#1 『ぐるっぴー』が期間限定の装いで運行中 中心市街地に新たな彩り



車体に4か国の国旗がラッピングされました。



12分間隔で運行している「ぐるっぴー」。



みやざき犬とりサイクルマンがオープニングに登場。



ごみ減量クイズの様子。

#2 環境の日キャンペーン 市民参加型の「宮崎市環境ミニフェア」を開催

6月の環境月間に合わせ、6月26日みやざきアートセンターで「宮崎環境ミニフェア」を開催しました。オープニングではみやざき犬が3匹勢揃いし、マイバッグの利用を啓発。その後リサイクルマシンの一帯にダンスを披露し、来場者に啓発品を配布しました。また、ごみの分別やリサイクルについて学ぶ「リサイクル学習コーナー」や、木を使ってオリジナルのバッジを作る「エコ工作コーナー」、VRシ

アターで地球温暖化の影響を体感できる「環境啓発コーナー」など、スタンプラリー形式で楽しみながら参加する体験型のイベントを実施しました。全てのスタンプを集めた先着50人に宮崎産の野菜をプレゼントし、地産地消の意識の向上を図りました。27日は県がイオンモール宮崎で「環境パネル展2021」を開催。市と県で連携し、2日間を通して環境保全の大切さを啓発しました。